

輝け！シン尾花沢中

第81号

令和8年

7月24日

心ゆたかに たくましく 理想をうたう わが学園

令和8年度の一学期を振り返って②(2年:鈴木さん)

終業式での「一学期を振り返って」、2年代表：鈴木さんの発表を紹介します。

2年生になって約4ヶ月が経ちました。今年は、福原中との統合や1年生の入学により、活気あふれる尾中になったと感じます。そんな中で、私が特に1学期で頑張ったことが三つあります。

一つ目は、**部活動**です。私は今まで部活動でいい結果を残すことができていませんでした。2年生になって、後輩ができ、部長としても、先輩としても「頑張ろう」という気持ちになりました。その気持ちを発揮するために、部活動では、部長として自分から声を出したり、スポ少の先生から積極的にアドバイスをもらったりしました。大会では、すべてを発揮する気持ちで臨みました。うまくいかないこともありましたが、目標の個人戦1回戦突破ができました。これも、応援してくれた仲間や家族のおかげです。次の新人総体では、剣道で恩返ししたいです。

二つ目は、**勉強**です。2年生になって勉強の内容が少し難しくなったと感じます。そこで私は、1学期からいい点をとれるように、ワークの問題を何回も解いたり、授業やワークで分からなかったことを友達や先生に質問したりしました。期末テストでは、合計点数が大幅に良くなったわけではありませんでしたが、教科ごとに見ると良くなった部分がありました。テストが終わっても、間違えたところをもう一度解いたり、自主学習でまとめて復習したりしました。次の実力テストや期末テストでは、間違えた箇所でも得点できるように、もっと家庭学習に力を入れていきたいです。

三つめは、**職場体験**です。私は、大石田町の「アンドメルシー」というフランス菓子・チョコレート専門店に行きました。接客や袋詰めなどの仕事をした中で、印象に残っていることがあります。それは、お客様に「頑張ってるね」と言われたことです。これまで体験したことがないことばかりで大変でしたが、その一言だけでうれしくなることを実感できました。さらに、店員さんから褒められたときやできなかったことができたときも「やりがい」を感じました。今回の職場体験で、普段意識していたことが全部アップデートされた気がします。体験したことをこれからの学校生活で生かしていきたいです。

一学期は、統合やクラス替えがあり、人とのかわり方や助け合いができる学年になったと思います。ですが、提出物の期限を守ることや、見通しをもって過ごすことが課題だと思います。

二学期は、合唱や修学旅行もあるので、一つずつ成長していきたいです。

2年生の2学期は、修学旅行、文化祭に加え、生徒会役員選挙があり、シン尾花沢中の舵取りを担う時期となります。

3年生が安心してバトンを託せるように、2年生一人ひとりが自分をさらに磨いていってほしいと思います。

【文責：校長 工藤雅史】

